



板橋区立中台小学校
学校だより 5月号
令和8年4月30日
校長 河毛 哲郎

さくら草学びのエリア 中台小 若木小 中台中・交流エリア 中台小 上三中

安心、安全な生活を

校長 河毛 哲郎

校庭の木々の緑が日ごとに濃くなり、新緑が美しくまぶしいほどの季節となりました。

新学期になって早一か月。子どもたちは、新しい環境に慣れ始め、どの学年も元気に学習に取り組んでいます。校内を回ると、学年に応じた意気込みや進級して頑張ろうとする様子が伝わってきて、大きく成長しているのだなと嬉しい気持ちになります。特に、最高学年となった6年生の言動には、学校をリードしていこうとする意識の高さが伝わってきました。子どもたちのこれからの成長に大きな可能性を感じております。新しい学年になり、気持ちも新たに頑張っている子どもたちを、教職員一同で大いに褒め、成長を支えていきたいと考えております。ご家庭におかれましても、子どもたちの頑張りに励まし言葉がけをよろしくお願いいたします。

さて、4月28日には、引取訓練がありました。多くの保護者の皆様にご協力をいただき、誠にありがとうございました。その際にもお伝えさせていただきましたが、地震は、いつ、どこで起きるかわかりません。今、この学校便りをご覧になっている瞬間にも起きる可能性があります。学校では、毎月避難訓練を行い、「学校で地震や火事が起きたときには、放送をよく聞き、先生が近くにいたら先生の指示をしっかりと聞く。もし、先生が近くにいなかったときには、放送で聞いた後、自分で考えて行動するように。」と、子どもたちに指導しております。ぜひ、ご家庭でも、子どもが一人で家にいるとき、電車に乗っているとき、公園で遊んでいるとき、お店にいるとき等、様々な場面を想定し、地震や火事が起きたときには、どのように行動すべきかを子どもと一緒に考える機会をもっていたいただけたら幸いです。

また、5月は子どもの交通事故が増える傾向にあり、特に自転車の乗車中や飛び出しが原因の小学生の事故が多いそうです。時間帯としては放課後や休日に事故が集中しています。失敗をして覚えていくことも世の中にはたくさんありますが、事故に関しては一度の失敗があってはなりません。そのために繰り返しの声かけや手本を示してあげることが必要です。信号を守る、左右の安全を確認する、横断歩道を渡る、車が来るかもしれないと思って行動する。当たり前のことを当たり前にすることが、自分の身を守ることに繋がるということを、ご家庭でも、もう一度ご確認ください。

来週には大型連休があります。屋外での活動には絶好の季節です。学校に慣れ始めた1年生は、出身幼稚園・保育園と違う友達ができ、少しずつ新しい友達と今までと違う場所で遊ぶ約束をし始めます。さらに、他学年においても同様に行動範囲が広がる頃です。交通事故や河川での事故に遭わないよう、ご家庭でも話題にして、十分気を付けさせてください。

★交通事故や河川での事故を防ぐために

- 交通ルールを守る。
- 道路の横断では、運転手と目を合わせる「アイコンタクト」を行ったり、手を大きく上げたりして、自分の存在を知らせる。
- 道路の反対側にいる人（友達等）に呼ばれても飛び出さない。
- 自転車を運転しているときには、交差点で自動車が来るかもしれないと予想しながら走行する。
- 河川では、柵のある場所や立ち入り禁止となっている場所には、決して入らない。また、立ち入りができる河川でも、滑りやすい場所があり大変危険なため、近付く際には必ず大人と行く。
- 河川に帽子やサンダルなどが流された場合でも、取りに行かない。

5月連休中「子どもの遊び場」

校庭開放はありません。

【次の約束を守って遊びましょう！】

- ① 指導員さんの言うことを聞き、ルール・マナーを守って遊びましょう。
- ② お菓子を食べたり、食事をしたりはできません。
- ③ 水分は水筒や水道水等で補給をしましょう。
- ④ ゴミは持ち帰ります。
- ⑤ 屋上やプールに入ったボールを取りに行くことはできません。機械施設がかかっています。

【ご注意を】

4月から自転車にも交通反則通告制度が適用され、自転車の二人乗り規制が厳格化されています。小学生以上の同乗は、いかなる場合も禁止です。お子様の送迎であっても、小学生を後ろに乗せて走行すると法律違反となり、2万円以下の罰金、または「青切符」による3,000円の反則金が課される可能性があります。朝のお忙しい時間とは思いますが、余裕をもって徒歩で登校できるよう、ご協力をお願いいたします。

